

一般社団法人山口県医師会平成28年度第5回理事会

平成28年6月9日(木) 午後5時～午後6時34分

小田会長、吉本・濱本副会長、河村専務理事、弘山・萬・林・加藤・藤本・今村
常任理事、沖中・香田・中村・清水・原・船津理事、山本・武内・藤野監事

協議事項

1 第178回山口県医師会定例代議員会における質問について

6月7日締切りにしていた質問は、なかったことが報告された。

2 郡市看護学院(校)担当理事・教務主任合同協議会の運営について

近年の看護学院(校)を取り巻く諸問題(応募者の減少、運営状況等)については、看護学院(校)を直接運営する郡市医師会だけの問題にとどまらない状況である。そのため、近隣医師会はもとより、県全体で看護師の養成問題について検討することは喫緊の課題であることから、標記協議会については全郡市医師会の担当理事に出席を要請することとし、問題解決に向けて可及的速やかに対応していくことが決定した。

3 平成28年度山口県救急医療功労者知事表彰候補者(個人)の推薦について

山口県健康福祉部長より標記功労者の知事表彰候補者の推薦依頼があり、郡市医師会から推薦のあった1名を推薦することが決定した。

4 平成28年熊本地震の被災医療機関等に対する支援について

日本医師会より協力要請のあった標記支援金の各郡市医師会取り纏めの状況報告を行うとともに、本会として50万円を支援することが決定した。

報告事項

1 山口県暴力追放運動推進センター一定時評議員会(5月27日)

平成27年度事業報告・決算報告、評議員の補選、理事の改選について審議を行った。(事務局長)

2 第6回ワークショップ「会員の倫理・資質の向上をめざして」(5月27日)

(1)医療事故調査制度について、(2)ケーススタディ(①討論の課題と進め方、②グループによる議論、③グループからの発表および全体討議)が行われた。ケーススタディでは、「高齢者の終末期医療」「警察への情報提供」の2つの事例について、参加者が7つのグループに分かれ、ワークショップ形式での議論の後、グループからの発表及び全体討議を行った。(中村)

3 第1回生涯教育委員会(5月28日)

第100回山口県医学会総会及び第142回生涯研修セミナーの企画について協議を

行った。また、平成 29 年度のセミナー講師の検討を行った。(今村)

4 中国四国ブロック会長会 (5 月 28 日)

各県の近況について情報交換後、本会議の今後の開催等について協議を行った。
(小田)

5 山口県福祉サービス運営適正化委員会第 96 回苦情解決部会 (5 月 31 日)

苦情相談等の受付状況、苦情解決事案について審議を行った。(今村)

6 第 1 回山口県共同募金会評議員会 (5 月 31 日)

議長選出後、平成 27 年度事業報告及び収支決算報告、熊本地震被災者支援、欠員役員の選任等について審議が行われた。(事務局長)

7 山口県留置施設視察委員会 (6 月 2 日)

留置施設運営の透明性と被留置者の適正な処遇を確保するため、警察本部に設置されている標記委員会(構成：弁護士、医師、学識経験者等)に出席した。(香田)

8 保険委員会 (6 月 2 日)

平成 28 年度社会保険医療担当者指導計画についての説明及び諸問題についての協議を行った。(萬)

9 郡市医師会救急医療担当理事協議会 (6 月 2 日)

平成 28 年熊本地震への対応について、山口県医療政策課より災害派遣精神医療チーム (DPAT)、災害派遣医療チーム (DMAT)、ドクターヘリ、医療救護班 (JMAT やまぐち) による支援状況の報告が行われた。続いて本会より、JMAT やまぐちの対応について報告した後、派遣されたチーム及び出動準備をしていたチームより活動の内容、課題、気づき等について報告が行われた。また、本会より JMAT やまぐち、AED 等設置状況調査について説明の後、山口県消防保安課より本県の救急搬送の現況について、山口県医療政策課よりドクターヘリの出動状況について報告があった。(弘山)

10 広報委員会 (6 月 2 日)

会報主要記事掲載予定 (7・8 月号)、緑陰随筆、県民公開講座、tys「スパ特」のテーマ等について協議した。また、新コーナーとして、処方工夫あるいは診療において工夫していることを紹介する「私の工夫」を設けることが決定した。
(今村)

11 郡市医師会看護学院(校)担当理事・教務主任合同協議会 (6 月 2 日)

学院(校)の運営状況について、28 年度の基本調査に基づき協議及び各校からの意見要望(教員の確保対策、実習施設の確保等について)について協議した。ま

た、山口県医務保険課より、県の新規事業・助成について説明が行われた。今年度のバレーボール大会は、柳井准看護学院の引受けで6月26日に開催される。(加藤)

12 勤務医部会第1回企画委員会 (6月4日)

平成27年度事業報告・平成28年度事業計画の報告後、病院勤務医懇談会の訪問先病院、本会と郡市医師会との共催による市民公開講座の引受け郡市医師会、座談会の内容、医学生への啓発事業等について協議を行った。(加藤)

13 中国四国医師会連合医療保険分科会 (6月4日)

平成28年度診療報酬改定の評価等の14議題について協議を行い、取り纏めた意見要望は、今後、日医社会保険診療報酬検討委員会へ上申していく予定である。(萬)

14 日医生涯教育協力講座セミナー (6月4日)

「認知症に寄り添う～地域生活継続可能な社会に向けて～」をテーマに開催された。一般講演は、「地域でみる認知症～それぞれの立場から～」ということで、開業医・基幹病院・大学病院の立場からそれぞれ発表いただき、その後、東京医科大学高齢総合医学分野の羽生春夫 主任教授による特別講演「認知症診療の最近の進歩」及びパネルディスカッションが行われた。(今村)

15 横倉義武 日本医師会会長候補選挙対策本部事務所開き (6月5日)

選挙対策本部長の松田峻一郎 福岡県医師会長より挨拶後、全国8ブロックから激励の言葉があり、その後、横倉義武 候補の決意表明が行われた。医療再興に向けた12の方針を発表し、3選へ強い決意を示された。また、同日実施の副会長選(定数3)、常任理事選(定数10)の推薦候補13人を発表し、全員の当選に協力を求められた。(小田、河村)

16 山口大学における専門医研修制度説明会 (6月5日)

山口大学医学部医療人育成支援センターの主催で開催され、「新たな専門医制度の概要」の説明、各領域による「山口大学の専門医研修制度」のプレゼンテーション、領域担当者との個別相談が行われた。(中村)

17 日医医事法関係検討委員会 (6月6日)

日医会長からの諮問「医療基本法(仮称)にもとづく医事法制の整備について」の討議が行われ、最終答申「生殖補助および遺伝子を扱う医術について、医療の定義に追加する」「前文を追加し、医療の不確実性に関する記述を入れる」ことが承認された。(林)

18 第1回山口県医療審議会 (6月6日)

「山口県地域医療構想の策定」について協議後、「山口県保健医療計画における施策の達成状況に関する評価」について報告が行われた。(小田)

- 19 やまぐち移植医療推進財団平成 28 年度第 1 回通常理事会（6 月 6 日）
評議員・理事・監事の候補者の選任、平成 27 年度事業報告・収支決算報告、定時評議員会の開催等が審議された。（濱本）
- 20 山口県看護教員養成講習会開講式（6 月 7 日）
山口県立大学で開講式が開催され挨拶を行った。受講者 18 名。（加藤）
- 21 山口大学第 72 回経営協議会（6 月 7 日）
学長選考会議委員の選考、平成 27 年度決算、平成 28 年度附属病院の経営計画等について協議を行った。（今村）
- 22 山口大学第 47 回学長選考会議（6 月 7 日）
議長及び副議長の選出後、前回会議の申し送り事項及び今後の検討方法について協議を行った。（今村）
- 23 社会保険診療報酬支払基金山口支部幹事会（6 月 8 日）
平成 27 年度診療報酬等債権譲渡・差押等処理状況、平成 28 年度診療報酬等改定に伴う審査業務の状況等について報告が行われた。（小田）
- 24 会員の入退会異動
入会 4 件、退会 12 件、異動 8 件。（6 月 1 日現在会員数：1 号 1,301 名、2 号 866 名、3 号 392 名、合計 2,559 名）
- 25 平成 28 年度会費賦課状況
第 3 回理事会で山口県医師会費の減免申請が承認され、減免総額が決定したことから、平成 28 年度会費の賦課状況が報告された。（河村）

医師国保理事会 第 4 回

1 平成 28 年度保険料賦課状況について

第 2 回理事会で保険料の減免申請が承認され減免総額が決定したことから、6 月 1 日現在の賦課額を算出した。予算編成時以降、乙種組合員及びその家族数が減少したため、予算額を下回っている状況が報告された。（沖中）